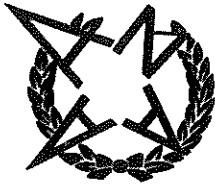


社団法人



練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第67号

発行 平成7年5月1日

平成六年度第二回総会

名誉会長に

岩波三郎練馬区長を推挙

日時 平成七年三月三十日(木)

午後六時三十分開会

場所 練馬区役所十八階会議室

出席者

理事

奥山則男・野口嘉郎・天野文男

松井昭武・本間弘一・藤井和雄

吉田邦治・中沢 明・杉崎壽三

男・長谷川義夫・富田秀夫

監事

早坂よし子

代議員

高田光行・加藤 明・秋田秀彦

滝沢三郎・佐久間和男・内藤光

夫・田中静夫・古尾谷 均・加

藤春雄・吉田賢一・今来サキ・

江口義之・嶺 宏・村井敏夫・

石井満夫・則武元広・鈴木輝男

山田香太郎・佐藤康夫・萩原誠

一・斎藤善治・山下 元・蒼野



挨拶する岩波区長・下田教育長(右)



挨拶する奥山体協会長・野口副会長(右)

文字・土屋九広・福井博康
委任

高橋健徳・三好好己

欠席

吉浦邦良・大沢 陸

議決権の確認・議長選出・議事録

署名人について

第二十四条出席代議員の互選によ

り柔道会の代議員佐久間和男氏を

選任・議事録署名人に秋田秀彦

(バスケットボール連盟) 山田香

太郎(ライフル協会) 両代議員を

指名・開会

野口副会長より名誉会長・顧問に

ついて三月十五日開催の理事会に

おいて推挙し、今後の協会運営の

一層の発展に「指導」協力をい

たたくため承認された経過を説明

全員拍手の内に岩波区長・下田教
育長に委嘱状を伝達しました。

名誉会長 練馬区長 岩波三郎

顧問 教育長 下田迪雄

顧問 副会長 奥田真輔

続いて岩波三郎練馬区長より体育

行政に対する協力の感謝と今後も

体育施設の増設整備について全力

を尽くすと力強いお言葉をいた

だき、下田教育長からも「挨拶をい

ただきました。

※佐久間和男議長席に入り議事に

入る。

協議事項

一、第一号議案

平成七年度事業計画案について

本間常務理事より詳細に説明が

あり、全員拍手で承認



議長進行する佐久間議長

一、第 号議案
 平成七年度予算案について
 松井常務理事より逐条にわたり
 説明があり全賛拍手にて承認
 一、役員改選について
 天野専務理事より改選の方法に
 ついて平成六年十二月七日臨時
 理事会の協議の結果、各加盟團
 体に理事・監事候補者の推薦書
 を送り、平成七年一月二十五日
 迄回答、その結果、月二十三日
 臨時理事会において加盟団体よ

りの推薦について誤りがあった
 ので、(一)団体理事・監事推薦
 等、調整し三月十五日の理事会
 において理事・監事の候補者と
 して承認されたので、ここに審
 議をお願いしたいと説明し、全賛
 拍手で承認された。ここで審議
 議案が終了したので佐久間議長
 退席。
 その他
 一、牛島社会体育課長より指導者
 の依頼と光が丘体育館レストラ
 ン利用の件について
 二、阪神淡路大震災義援金につ
 いて
 天野専務理事より各加盟団体よ
 りの募金と新年会等の義援金合
 わせて五七万二千七百五十円を
 三月十日(財)東京都体育協会に納
 入した旨報告
 三、平成七年度(財)東京都体育協会
 体育功労者及び体育優良団体候
 補者推薦について左記に決定し
 た旨報告
 一、体育功労者
 空手道連盟副会長 横山鉄次
 一、体育優良団体
 練馬区軟式野球連盟
 四、都民体育大会について
 勝又体育係長より春季大会につ
 いて閉会式の日程等の説明があ
 り詳細については決定次第連絡
 五、幹部研修会について
 本間常務理事より六月十日
 (土)に開催する研修会サーマ
 の内容について説明があり、各
 加盟団体に各サーマにたいする
 アンケートを提出していただき、
 問題点、要望等について協議す
 る方向で研修会を開催すること
 で了承
 六、平成七年度都スロレク交付金
 対象団体について
 藤井常務理事より三月十五日
 理事会において三団体の申請を
 受理しているので今後の見直し
 として三団体(一団体十万円)
 で実施すること決定された旨
 報告了承・なお締切り後提出さ
 れた二団体については次年度交
 付対象とする。
 七、勝又体育係長より社会体育係
 職員の四月一日人事異動の内示
 について説明があり、勝又係長
 、斎藤主事より丁寧な挨拶があ
 りました。
 八、野口副会長より長く療養中の
 奥田副会長の容態について報告
 がありました。
 以上で全議事が終了し、奥山会長
 より挨拶があり八時十分閉会した。



社会福祉法人 東京福祉会		(24時間年中無休 宗旨・宗派は問いません)	
本部	〒113 東京都文京区千駄木3-52-1	☎ 03(3823)1192	(代表)
聖恩山霊園 江古田斎場	〒170 東京都練馬区小竹町1-16-1	☎ 03(3958)1192	(代表)
出張所	〒186 東京都国立市東3-26-15	☎ 0425(72)7833	

新年賀詞交歓会

三十三競技団体

代表一七〇名参加

平成七年一月二十八日、午後六時から豊島園それいゆにおいて、加開団体代表・来賓関係者多数が出席して開催された。

第一部の司会を天野専務理事、

雄教育長 吉田公一(会長)代表・



挨拶する奥山体協会長

開会のことばを野口副会長、主催者挨拶で奥山副会長、東京都民体育大会に「今年こそ男女総合優勝の栄冠を」と来賓挨拶は下田迪

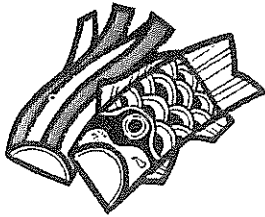
中島つとむ区会議議長に力強いおことばをいただき、ついで「多忙のところ出席いただきました岩波三郎区長より「中大クラブ跡地(都府地)の整備が近いとの朗報に盛大な拍手が上がり、来賓紹介、乾杯を関口三郎剣道連盟会長の音頭で行い懇談に移った。

七時半から第一部オークションが始まり、本間専務理事の名調子で会場は熱気に包まれた。売上金並びに有志の浄財とともに阪神大震災の義援金とすることで全員が賛成した。松井専務理事の閉会のことばがあり八時半ごろ盛會裡にお開きになった。

尚加開団体よりの義援金券と合わせて

一金 五拾七万二千七百拾五円を財団法人東京都体育協会にお届けいたしました。

「協力誠にありがとうございました。」



第四十七回

練馬区民体育大会

◎バスケットボール競技

月日 九月二十三日

十月十六日迄

場所 光が丘体育館

○一般男子の部

優勝 ミッキーズ

○一般女子の部

優勝 ミッキーズ

○高校男子の部

優勝 早大学院

○高校女子の部

優勝 石神井高校

◎少林寺拳法競技

月日 十月十六日

場所 上石神井体育館

参加者 四三六名

○一般有段者の部

優勝 池内久晃・藤野純一

○一般有段者の部

優勝 音藤尚朗・峯岸弘昌

○一般女子有段者の部

優勝 川口葉子・石黒薫

○一般女子有段者の部

優勝 石井優子・松井栄人

○大学生有段者(二段以上の部

優勝 藤城 豊・大高あや子

○大学生有段者(初段)の部

優勝 藤城 豊・大高あや子

○大学生有段者(初段)の部

優勝 藤城 豊・大高あや子

東京都練馬区石神井町 5-23-11

株式会社 宇田川

取締役社長 宇田川 清

☎ 03-3995-2345

医療法人社団 明 翔 会

いしかわ歯科医院

〒178 東京都練馬区東大泉 7-38-29
加昌マンション1F

理事長 石川 明

☎ 3924-6789

優勝 有岡顕洋・川口 弘

○大学生段外者の部
東京大学春日町分室

優勝 天野 聡・山田恭夫

○大学生段外者の部
東京大学春日町分室

○高校生の部

優勝 小川ひとみ・三木直美

東京石神井

○中学生段外者の部

優勝 藤野貴世子・藤野智哉子

東京都石神井

○中学生有段者の部

優勝 小山潤治・小林健太

石神井東

○小学生高学年の部

優勝 阿部佑樹・大橋久哲

石神井東

○小学生中学年の部

優勝 崎元大地・柏谷真央

豊 島

○小学生低学年の部

優勝 冨島将邦・崎元大海

豊 島

○小学生女子の部

優勝 東郷夏美・阿部智美

石神井東

○一般団体の部

優勝 池谷 巖外十一名

東京大学春日町分室

○少年団体の部

優勝 阿部佑樹八名

石神井東A

○卓球競技
日時 十月三十日～十一月四日
場所 光が丘・総合体育館

参加者 一〇四八名

○中学生の部

水男子団体戦

優勝 開進四中

*男子シングルス

優勝 本田 治 開四中

*女子団体戦

優勝 開四中D

*女子個人戦の部

優勝 富樫 関四中

○一般男子の部

優勝 西出 北町西

○男子四〇才代

優勝 谷口 大泉

○女子四〇才代

優勝 生田目 ペガサス

○女子三〇才代

優勝 帝邸 旭町

○女子五〇才代

優勝 金井 Z

○男子ダブルスの部

優勝 富樫・柿内 大泉

○女子ダブルスの部

優勝 太田・久松 ひよこ

○混合ダブルスの部

優勝 柿内・長岡 桜卓会

卓球競技は、今年5月オープン

した。光が丘体育館と総合体育館

を使って3日間行われた。

十一月二十七日の一般の部では、

下田教育長、吉田公一会長の挨拶

の後、約一〇〇〇名の参加者に

よって熱戦が行われた。

参加者一同、光が丘体育館での

市民大会に満足していた。

吉浦邦良

○ライフル射撃競技

日時 九月四日～十一月十一日

場所 総合体育館射撃場

朝霞射撃場・長瀬射撃場

参加者 二二四名

○ARSS四〇段位の部

優勝 上島由子 三七一点

○ARSS四〇級位・無級の部

優勝 小泉幸比古 三四二点

○ARPP六〇

優勝 竹内行英 五九二点

○AP四〇

優勝 大友英男 三五九点

○HR四〇

優勝 大友英男 三六二点

○SSBP六〇

優勝 迫田妙子 五三〇点

○FSDA六〇

優勝 茂庭功一 五七二点

○FSBP六〇段位の部

優勝 柳澤義昭 五四七点

○FSBP六〇級位・無級の部

優勝 神通正廣 五二〇点

○TB(大口径)P六〇

優勝 茂庭功一 五八七点

○LB(大口径)SP六〇

優勝 柳澤義昭 五三六点

秋から冬と長期間に亘ってし

ましたが、射場の関係で致しかた

がありません。AR種目は、順当

に消化できたが、SB種目は、当

初より、おそい開始条件に借り

たため、競技時間をつめたので、

選手は、やりづらかった。大口径

種目は、初めて、三百米の公式競

技ができ、非常によかった。今ま

では百米で行っていた。本年六月

完成の新設射場で、設備もよく、

又、天候にもめぐまれ無事故で終

了することができた。この射場も

日程がまっとうであり、当日も、次

の団体がまっとうしているので、最後は、

時間的に苦しかった。次回の課題

の一つです。又、三百米は、標的

交換及び弾痕確認等専任役員をふ

やさねばと考えています。

遠方迄来られた体育係の皆さん

に感謝します。今後ともご指導

ご支援をお願いします。

山田香太郎

○駅伝競技

日時 十一月十一日

場所 光が丘公園内周回コース

参加者 四〇二名

○中学男子の部(二十三チーム)

優勝 光が丘第二中学校A

四二分二秒

○中学女子の部(十チーム)

優勝 光が丘第一中学校A

五〇分二秒

○壮年男子の部(七チーム)

優勝 光が丘OSクラブ

四五分五秒

○一般女子の部(三チーム)

優勝 ビューティーズ

五六分三四秒

○一般男子の部(十二チーム)

優勝 練馬自衛隊第一普通科

大幸接骨院

柔道整復師 奥田久幸

練馬区旭町1-15-11

☎ 3997-3232

和光真栄接骨院

柔道整復師 右近一男

和光市本町16-13

☎ 0484-64-9796

連隊A

一時間〇〇分二五秒

日時 二月十九日
場所 木島平スキー場牧の入ゲ
レンテ

参加者 六十八名

〇女子五部

優勝 五十嵐美津江

一分十二秒二九

〇女子二部

優勝 中村美江

五八秒八一

〇女子一部

優勝 石井孝子

一分〇五秒〇三

〇男子五部

優勝 富沢正男

五九秒六三

〇男子四部

優勝 加辺近司

五〇秒七六

〇男子三部

優勝 青木孝之

五三秒八〇

〇男子二部

優勝 富沢一郎

五秒九三

〇男子一部

優勝 小野寺隆元

五四秒四二

〇新剣道競技

日時 十二月四日(日)

場所 平和台体育館

〇団体戦の部

一部

優勝 RCNA

二部

優勝 国士館A

〇個人の部

初段の部

優勝 村澤友彦

二段の部

優勝 高吉和彦

三・四段の部

優勝 佐野泰生

女子の部

優勝 日高由紀子

五〇才以上の部

優勝 渡辺文隆

スケート競技

日時 三月十一日

場所 新宿区高田馬場シズン

スケートリンク

参加者 七十九名

〇スピードの部

少年少女A 一〇〇米

優勝 浅沼広希

三〇秒二二

少年少女A 三〇〇米

優勝 田口真也

一分三秒六六

少年少女B 五〇〇米

優勝 和田勇希

一分三秒八五

一般男子 五〇〇米

優勝 茅野賢樹

一分二〇秒四五

一般女子の部

優勝 磯部美由紀

二分四十七秒七三

〇フィギュアの部(一部)

少年少女A

優勝 中條義康

少年少女B

優勝 山田晴佳

〇フィギュアの部(二部)

少年少女A

優勝 大月俊平

少年少女B

優勝 佐藤洋子

一般の部

優勝 村上善彦

サッカー競技

期日(一般)

八月十四日〜一月二十二日

(少年)

十月二十九日〜三月十一日

場所 中大グラウンド及び区内小

学校十校の校庭

参加者 一般 一五〇〇名

少年 二二〇〇名

〇一般の部

優勝 FCEARLY

少年サッカーの部

一部

優勝 キッド

二部

優勝 中村

優勝 中村

優勝 中村

優勝 中村

優勝 中村

優勝 中村

優勝 中村

成績

一位 高辻

二位 高橋

三位 渥美

抽選により男四名・女六名で一

チームを作り(十二チーム)三

チームつづのリーグ戦を行い、そ

の後同位同志のトーナメント戦を

行う(試合はすべて男子ダブルス

一、女子ダブルス二、ミックスタ

ブルス二の五試合)同年齢層の大

会なので勝つ事よりも楽しむ方に

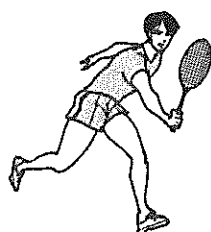
重点が行き一段と目的に叶った大

会となりました。高年齢という事

もありケガを心配しましたが一件

もなく無事終了しました。

今来 サキ



品川電線株式会社

取締役社長 藤森久明

練馬区小竹町1-8-1号

☎ 3955-1171



第二十九回
東京都二十四地区対抗柔道大会
日時 十月十一日(日)
場所 講道館大道場
主催 財団法人東京都柔道連盟
後援 財団法人 講道館
参加総人数 三三三名
練馬区参加人数 十一名
成績

優勝 練馬区
二位 三多摩
三位 港区・墨田区
東京都二十四地区の強豪が勢揃いするこの大会を勝ち進むことは容易なことではないが、練馬区は見事に年連続通算四度目の優勝を果たすことができました。
浅木登美夫

第十六回会長杯争奪選手権大会
日時 三月五日～三月十九日
場所 平和台体育館・上右神井体育館・総合体育館
参加チーム数

一般男女 三十七チーム
家庭婦人 五十四チーム
○一般女子の部
優勝 CAUTION
二位 宮本マンシヨウクラブ
三位 WINGS
三位 f f
○一般男子の部
優勝 PHEASANTS
二位 稲高会
三位 もも組
三位 小竹バレーボール同好会
○家庭婦人の部
優勝 KVC
二位 なでしこ同好会
三位 芙蓉クラブ
三位 あさまクラブ
第十七回練馬区バドミントン
オープン選手権大会
日時 三月十一日・二十一日
場所 光が丘体育館
参加人数 五三三名
○男子一部複
優勝 小林・小池(春日・一般)
○男子二部複
優勝 早川・所(慶応日吉寮団)
○四〇才以上男子複
優勝 松井・中村(一般)
○五〇才以上男子複
優勝 島田・美川(一般)

○女子一部複
優勝 多田・河村(一般)
○女子二部複(1/2)
優勝 本田・内田(川口スウィング)
○女子一部複(2/2)
優勝 清水・伊藤(浦和あすなろ)
○女子四〇才以上複
優勝 藤原・草本(六ヶグリーン)
○女子五〇才以上複
優勝 田中(服部(まぐろ)タヌ)
朝日スポーツ賞贈呈式
平成六年度贈呈式が一月一日朝日新聞社東京本社で行われ、アマ・プロスポーツ界から選ばれた中に全国家庭婦人バレーボール連盟が全国大会を四半世紀にわたり自主運営し国内最大級の大会に育てた功績により表彰されました。練馬区家庭婦人バレーボール協議会加妻枝委員長が永年全国連盟の理事を勤めているので栄ある贈呈式に出席できたことを本当に幸せと喜んでおられました。今後も益々頑張ってください。

発行 練馬区谷原一七五
社団法人 練馬体育協会
区立総合体育館内
TEL 三九九五一一八〇五
FAX 三九九五一一八二三
代表 奥山 則男
編集 野口 嘉郎
天野 文男
藤井 和雄
印刷 工芸社

練馬区柔道接骨師会

◎練馬区休日診療当番協定団体

当会所属の各接骨院では、各種保険を取扱い
骨折 脱臼 捻挫などの治療を行なっています。
スポーツによる外傷も数多く手懸けています。

毎月一日発行の練馬区報に当番接骨院を掲載。
区内三ヶ所に休日当番院を設置しています。